



ピースツアー in 広島報告

8/5月
↓
8/6火

コロナ禍にオンライン開催となっていたピースアクション in 広島・ナガサキ※が現地で開催しました。よどがわ市民生協として2019年以来5年ぶりに広島へ行き、参加しました。

1泊2日 平和への祈り

1日目 午前は『おかあさんの被ばくピアノ』という、被爆したピアノを修理し、調律している被爆2世の男性とその被爆ピアノを寄贈した母の娘が、広島について考え、自分のルーツを探っていく映画を視聴しました。

午後からは全国の生協が一堂にあつまる『虹のひろば』に参加。被爆証言や高校生が被爆者に被爆時の光景を聞き取り、絵に描いた『原爆の絵』の制作発表がありました。会場内には各生協の展示ブースがあり、平和メッセージを書いてボードに貼りました。平和への想いを改めて考えるきっかけになりました。



2日目 平和公園で開催される平和祈念式典に参加。公園内の大型モニターで式典を視聴しました。



※ピースアクション in 広島・ナガサキ
日本生協連が「平和とよりよい生活のために」という理念のもと、1978年より平和活動「ピースアクション」に取り組んでおり、戦争・被爆体験の継承や、世界のさまざまな戦争や紛争、基地問題、憲法など、多角的なテーマで平和を考える取り組みです。

『子ども代表 平和への誓い』より(抜粋)
願うだけでは、平和はおとずれません。
色鮮やかな日常を守り、
平和をつかっていくのは私たちです。

参加者の感想(抜粋)

一番印象に残っているのは、虹のひろばでの被爆証言でした。当時8歳だった子どもが感じた痛みや悲しみ、辛さが私の胸に刺さり、涙が止まりませんでした。貴重なお話をたくさん聞いた中で、「みんな、大切なひとりで命の重さに違いはない」とお話しされていました。また、「みなが関心をもつことで平和な世界は実現できる」と仰っていました。私にできることは何かと考えさせられました。一人ひとりができることは限られているかもしれませんが、今回私が見たものや感じたことを家族や友人に話すことから始めたいと思います。そして関心を持って日々過ごしていきたいです。



よどがわ市民生協はなぜ『生協10の基本ケア』を提案するの?

『年を重ねても住み慣れた地域で自分らしく』を提案

よどがわ市民生協では、福祉として『住み慣れた地域で自分らしい日々をすごせる事業』をめざしています。では、実際に組合員がどのように過ごせばいいのか。これを示した日本生協連が推奨する『生協10の基本ケア』があり、組合員にも広げています。

くわしくは、12月14日(土)に『あなたの介護は誰がする?~生協10の基本ケアで学ぶ介護予防~』の学習会を行います。ぜひ、みなさんご参加をお待ちしています。くわしくは8ページをご覧ください。

『生協10の基本ケア』とは…

生協は、介護に最も必要とされることは、利用者や家族一人一人が住み慣れた地域で「ふつうの生活」を送り続けたいという思いに寄り添うことだと考えます。

『生協10の基本ケア』は、利用者の『自立した在宅生活』を実現する実践と考え方からまとめており、くらしの基本と日常生活の動作についてや、本人や家族の『くらし方』を提案しています。老いることを恐れずに、最後まで自分らしくくらすことを目的としています。自立した在宅生活をするにはどうしたらいいのか。家族は本人の尊厳を守りながら、支えて生活するにはどうしたらいいのか。『生協10の基本ケア』で確認しましょう。人によってはできること・できないことはあるかもしれませんが、本人や家族の心が寄り添うことで、できることがあるかもしれません。



これからもずっと応援!

よどまる応援基金報告②

みなさんの募金でお米と氷菓用キャンデーを購入し、子ども食堂などにお渡ししました!



『よどまる応援基金』収支報告 (単位:円) (期間: 2024/7/21~2024/9/20) [8・9月度]

収入の部		支出の部	
項目	実績	項目	実績
前回繰越金	270,093	お米、氷菓用キャンデー購入代	23,323
募金(8・9月度)	109,600	次回繰越金	356,370
合計	379,693		

※次回繰越金の356,370円は、次回の商品購入代金につかわせていただきます。



今回は、氷菓用キャンデーを提供した『ぐーてん子ども食堂』(豊中市)さんを訪問しました。子どもたちはみんな大喜び!冷凍庫で凍らせたキャンデーをみんなで一緒にモグモグ。たくさんの歓声と笑顔に包まれた素敵な時間となりました。



今回氷菓用キャンデーをいただいたのは初めてのことで、とてもうれしかったです。子ども食堂の翌日も朝から子どもたちがやってきて、キャンデーが欲しいというのでみんなで食べています。いつもご支援いただきありがとうございます。



スタッフ 和田さん



毎週受付中~♪

よどがわ市民生協では、今後も地域団体の活動を支援していきたいと考えています。

●よどまる応援基金のご案内●

子ども食堂などへ安定的に食材を提供するため募金にご協力ください。
※この募金は所得税の寄付金控除の対象となりません。

募金方法 注文書の4ケタ・6ケタ注文欄「001419」に個数(1=100円)を記入。インターネット注文「eフレズ」でも募金できます。



『ほのぼの』は、「こまった時はお互いさま」という気持ちを大切に、思いやりと感謝の心で支えられた組合員どうしの助け合いの活動をしています。

9/21(土) 活動おしゃべり交流会を開催しました

摂津市立コミュニティプラザにて、活動おしゃべり交流会を開催しました。

11人の参加があり少人数グループにわかれて、それぞれの活動状況について楽しく交流しました。活動をすすめる上での悩み、活動の工夫、うれしかったことなどについて活動会員どうしで共有・共感する場となりました。



参加者の感想

楽しかったです!

気軽に話ができよかったです。

いろんな話が聞けて勉強になりました。

よどがわくらしの助け合いの会 134 だより 10 かげさまで 20周年!



★『ほのぼの』クッキング交流会開催します!★

ほのぼのの会員以外の組合員さんもお気軽にご参加ください。手軽にかたん!みんな(家族)も大好き『おにぎらず』を2種類作ります!

日時 12月7日(土) 10時30分~12時30分
会場 摂津市立コミュニティプラザ 1階 調理実習室 NO.2252

くわしいお問い合わせは、ほのぼのの事務局まで。

『ほのぼの』事務局(組織部)
06-6319-5619 (月~金 9~17時)